



## 姉妹都市サウサリート市への短期留学生派遣事業再開へ

2020年の新型コロナウイルス感染症拡大以来、3年間延期していたサウサリート市への短期留学生派遣事業を今年の夏に再開します。感染リスクを少しでも減らすため、野外での活動を増やしたり、万が一感染した場合の行程を考案したりと、従来の派遣プログラムとは少し異なりますが、市内の中学3年生から高校生が多感な時期に異文化に触れ、多様性を学んで視野を広げる機会をできる限り提供したいと思います。また、コロナ対策と世界的な燃料費や物価高による旅費の急激な高騰に配慮し、ロサンゼルス視察をカットしたうえで、協会からの旅費の補助金を、従来比で最大で10万円増額しています。

その他に、今年には1988年の姉妹都市提携から35周年の節目を迎えます。有福市長をはじめとする公式訪問団も短期留学生と同時期にサウサリート市を訪問し、両市の絆をさらに深めてくれることでしょう。今秋にはサウサリート市からの35周年記念訪問団の来坂も計画しており、会員の皆さまとともに、訪問団を熱く歓迎したいと思います。



### 《第17回サウサリート市派遣短期留学生募集について》

- ① 対象者： 坂出市内に住所を有する中学3年生～高校3年生で、出発までに新型コロナワクチンの3回目接種を完了できるもの。市の代表として自覚を持って姉妹都市交流に貢献できる生徒で、募集要項に記載の応募資格を満たすもの
- ② 派遣先： 米国カリフォルニア州マリナー郡サウサリート市および近郊都市
- ③ 滞在方法： ホームステイ（サウサリート市かマリナー郡内の近郊都市の家庭で滞在）
- ④ 派遣期間： 令和5年7月27日（木）～8月7日（月）の12日間
- ⑤ 派遣生徒数： 8名（選考試験合格者を派遣）
- ⑥ 参加費用： 見込額は1人当たり約25万円（最大25万円の補助金を差引後）  
※パスポート取得、海外旅行保険加入、健康診断、ホストファミリーへのお土産等にかかる費用は個人負担
- ⑦ その他： 新型コロナ感染症の状況次第で、当事業が中止になる可能性があります。
- ⑧ スケジュール： 3月16日（木）から、募集要項等の応募書類を配布  
（予定） 4月3日（月）から4月28日（金）まで、申込書の受付（必着）  
5月14日（日）選考試験  
6月4日（日）周知会  
7月1日（土）結団式  
8月18日（金）帰国報告会  
8月31日（木）報告書の提出



サウサリート市との  
オンライン交流会  
開催  
12月10日

2022年もサウサリート市への短期留学生派遣が叶いませんでしたが、対面での姉妹都市交流の復活を前に、サウサリート市の魅力をもっとたくさんの人に知ってもらおうと、「オンライン交流で姉妹都市サウサリート市の魅力を探ろう」を開催し、サウサリート姉妹都市協会の皆さんと交流しながらサウサリート市を深掘りすることができました。

当日は、サウサリート姉妹都市協会から7人が参加してくれ、小中高生を含む坂出側の参加者21人に、サウサリート市の地理や人口、時差をクイズを通して教えてくれたり、サウサリートで開催される独立記念日等のイベントの様子を動画を通じて教えてくれました。過去の留学生の積極的な参加や、未来の留学生や地域で姉妹都市交流をサポートして下さる皆さんの参加があり、コロナ禍で繋いだ交流の輪を今年こそは対面で広げたいと強く感じさせてくれました。



外国語講座受講生募集

クラス・レベル	開催日	曜日	時間	講師	会員受講料	定員・回数	申込
英会話トレーニング中級 ★★★★	4/5~7/19 (5/3は休み)	水	10時~ 11時15分	福留アンジェラさん	9,500円	12名・15回	3/8から
やさしい基礎英語 ★	4/6~7/20 (5/4は休み)	木	13時30分~ 14時45分	ミランダフリーマンさん	8,000円	15名・15回	3/9から
楽しく初級英会話 ★★	4/7~7/21 (5/5は休み)	金	10時~ 11時15分	ケビン ベネット氏	9,500円	12名・15回	3/10から

テキスト代または教材代が別途必要。会場は坂出市勤労福祉センター。各申込日午前8:30から申込先着順で、電話(0877-44-5000)でのみ受付。

Pick Up! 協会団体会員の皆さまをご紹介します

(掲載を希望された団体会員様のみ掲載しています)敬称略、50音順

(株)石垣、(株)ウミショー、王越婦人会、大塚建設(株)、(株)香川銀行 坂出支店、香川県日中友好協会 坂出支部、香川大学教育学部附属特別支援学校、金山婦人会、KBN(株)、(福)敬世会、国際ソロプチミスト坂出、(医)五色会、坂出機工(株)、坂出高等学校、(一社)坂出市医師会、坂出第一高等学校、坂出東ロータリークラブ、(株)坂出郵船組、坂出ロータリークラブ、(株)三青社、瀬居婦人会、太陽サカコー(株)、(医)武部歯科医院、中央婦人会、東部地区連合自治会、中村土木(株)、西庄婦人会、(医)西山記念会 MIRAI 病院、林田地区連合自治会、林田婦人会、美術団体「蓼」、(株)百十四銀行 坂出支店、(株)福本組、(有)美咲食堂、宮崎歯科医院、(有)ヤオキ シャディサラダ館 坂出林田店、与島地区連合自治会 他計110団体 会員の皆さま、変わらぬご支援ありがとうございます。

10月22日、ハッピーハロウィーンin坂出を開催しました。参加者みんなで体を動かしたり一緒にゲーム等を行ったのは3年ぶりでしたが、講師のジョン ワトソンさんからハロウィーンの歌や単語を覚えてもらったり、カードゲーム等をしてしたりしてハロウィーンに親しむことができました。当日は、以前サウサリート市派遣短期留学生の引率者として坂出に来られたことのある、ハナ シーゲルさんがアメリカからサプライズ参加してくれ、この3年間止まっていた時間を少し取り戻せたような感触がしました。



ベトナムのファストフード作りを楽しもう



新型コロナ流行後、控えていた料理講座を3年ぶりに開催しました。講師を元町で食品店を営む、ベトナム出身のゲエン ティリーさんをお願いし、「バインミー」を作りました。

ベトナムは朝の始まりが早く、学校は7時頃、会社は8時頃始まるため、朝食を途中の食堂や屋台のテイクアウトで済ます人が多く、バインミーは人気のメニューだそうです。たっぷりの練乳をいれて飲むベトナムコーヒーとともに、フランスの植民地だった歴史を色濃く残すものです。講座では、ベトナムコーヒーのデモンストレーションの他、レモングラスやフォーなどの食材を見せてもらいながら、ベトナムの食文化についても学びました。長期に渡り中国の影響を受けてきたため麺料理が豊富な一方、フランス統治の影響で、丼を持ち上げて口をつけて食べるのはマナー違反という話が印象的で、食文化に凝縮された歴史に驚かされました。



多文化共生の地域づくりのためのイベント  
**「地域の外国人との交流 & チャリティバザー」**  
 11月19日

当協会ニュースの巻末に掲載しているとおり、2023年1月末時点の坂出市の外国籍住民は1,254人です。10年前の2013年1月末は475人、5年前の2018年1月末は708人でした。ここ10年でその数が2倍以上になり、昨年は市内の日本語学校への留学生の来日が本格化し、モンゴルを中心とした若い留学生を見かけることも増えました。様々な外国籍住民が坂出で暮らす中、文化やマナーの違いを感じることもあるかもしれませんが、互いを理解して気持ちよく暮らせる地域づくりの一步として、交流イベントを開催しました。すぐろくや福笑いなど日本の伝統的なあそびで距離を縮め、イベントの最後にはチャリティーバザーも開催することができました。留学生や技能実習生達の生活の助けになればと(有)木下農園様や市民の皆さまの善意の輪が広がり、たくさんの寄付物品が集まりました。外国籍住民にも温かい気持ちが届いたと思います。ご支援いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



外国籍住民 30人、日本人 17人が参加



自己紹介の後、福笑いやすごろく、なぞなぞを一緒にして盛り上がりました。伝統的な遊びを理解してもらえたかな。



市内の外国食品店が2店舗集結



にほんご @ 坂出

日本語教室『にほんご@坂出』に通う学習者ヴィさんに、エッセイを書いてもらいました。



言葉はおもしろい!

みなさん、こんにちは。ベトナムから参りましたヴィと申します。日本に来て、9ヶ月ほどになります。今坂出市の病院で介護の仕事をしています。日本に来て、戸惑ったことは方言です。ベトナムで日本語を勉強した時には、もちろん標準語を勉強しました。当時は方言というのは大阪にだけあるのかと思っていました。



ところが私が住んでいる坂出にも方言がありました。

例えば、「おらんけん」、「しとん?」「ほんま?」「何をしよん?」などです。大阪弁に比べて讃岐弁の方が簡単かと思いましたが、初めて聞いた時は、「え?、みんな何を言ってるのかなあ」「やばい、分からないわ、どうしよう」などと思ったものです。患者さんや同僚のみなさんと会話した時に、間違っ

て、他の意味にとってしまったこともありました。日本に来たばかりの私にとって、勉強した言葉と実際に使う言葉が違うのは大変です。でも、会話すればするほど、言葉の面白さを感じられるようになってきました。将来、方言を上手に話せば日本人だと思われるかもしれません。楽しみです。

「にほんご@坂出」は、毎週日曜日午後2時~3時30分に、大橋記念図書館で開催中!(第5日曜日は除く。)

募集

国際理解講座「姉妹都市提携35周年記念 サウサリートの名物料理を作ろう」

日時: 4月29日(祝・土)  
午前10時~午後1時  
場所: 坂出市勤労福祉センター  
内容: クラムチャウダー作りとアメリカの食文化を学ぶ  
講師: ケビン ベネットさん  
参加費: 協会会員とその同居家族 700円  
一般 1,000円  
定員: 20名  
申込: 下記事務局に電話かメール  
4月3日(月) 申込開始  
※申込先着順

募集

在住外国人のためのイベント  
「在住外国人と与島で交流」

日時: 5月21日(日) 午前9時~午後2時  
集合場所: 坂出市役所  
内容: 在住外国人と与島パーキングエリアから徒歩で鍋島灯台めぐり&交流  
対象/定員: 協会会員・市民10名  
県内在住外国人16名  
料金: 外国人・協会会員とその同居家族 800円  
一般 1,000円 ※弁当代込み  
申込: 下記事務局に電話かメール  
4月5日(水) 申込開始  
5月15日(月) 申込締切 ※申込先着順

坂出市の外国籍住民数  
(2023年1月31日)

国籍	人数
ベトナム	349人
インドネシア	233人
中国	143人
フィリピン	141人
カンボジア	88人
ラオス	62人
タイ	55人
他22か国・地域	183人
合計	1,254人
坂出市人口比	2.5%



←坂出市ホームページ

坂出市国際交流協会

検索



←協会 facebook はこちらから!!

※イベント情報、在住外国人向け情報を「やさしい日本語」で発信中!!



←協会 Instagram 始めました!!

※イベント情報などを、チェックしてください。

編集後記

今年はサウサリート市への中高生派遣を再開します。この3年間、オンライン交流等、デジタル技術に悪戦苦闘しながら友好関係を繋いできましたが、現地の関係者にとっても、中高生にとっても、現地で対面して肌身で感じる体験に勝るものはないと思います。コロナによってさまざまな「経験」の場を奪われてきた世代に、大きく羽ばたくチャンスが訪れますように。

編集・発行

坂出市国際交流協会事務局

〒762-8601 香川県坂出市室町二丁目3番5号(坂出市秘書広報課内)  
Tel:0877-44-5000 Email:kokusai@city.sakaide.lg.jp